

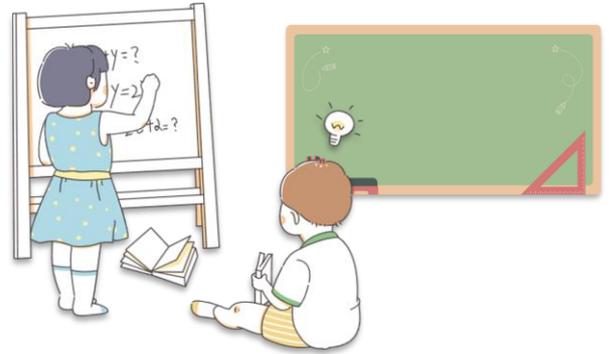
教室から生まれる男らしさ、女らしさを問う

—男子校ジェンダー教育の実践×フェミニズム教育論

社会に根付く性差別的な制度は、特定の男性性を中心とした学校文化を形づくっています。このような学校文化の中で「かくれたカリキュラム」を通して進路選択や性別役割への期待が子どもたちに伝えられていきます。

本講座では、フェミニズム教育学などを専門にご研究されている虎岩朋加さん（椋山女学園大学教授）と、ジェンダー教育を実践されている片田孫朝日さん（灘中学校・高等学校公民科教諭）のお話から、学校現場で行われている日頃の実践や学校文化をふり返り、子どもたちがジェンダー規範に縛られず「その子らしく」いられる学校づくりに必要なもの、支援者としてできることを皆さんと一緒に考えていきます。

見逃し配信もあります。ぜひご参加ください！



こんな方にオススメです！

- ✓ 教員・学校関係者
- ✓ 子育て支援に携わる方
- ✓ 学校教育に関心のある方
- ✓ 男子校のジェンダー研究や実践を知りたい方
- ✓ ジェンダー平等な学校づくりのためのヒントが欲しい方

○ 日 時 2026年3月19日（木）19:00–20:30（18:50開室）

○ 講 師 とらいわ ともか
虎岩 朋加 さん（椋山女学園大学教授）

○ パネリスト かただ そん あさひ
片田 孫 朝日 さん（灘中学校・高等学校公民科教諭）

お申込みはこちら
Peatix



- 内 容 : お話、トークセッション、質疑応答
- 開催方法 : オンライン（Zoom）開催 *見逃し配信があります。
- 対象・定員 : 子育て支援にかかわる方、学校関係者などテーマに関心のある方 30人（先着順）
- 参加費 : 1,000円（日本女性学習財団関係者 800円、大学生・大学院生 500円、高校生以下無料）
- 申込方法 : Peatix（<https://jawe260319.peatix.com>）にてお申し込みください。
- 主 催 : 公益財団法人 日本女性学習財団

■お問い合わせ

公益財団法人

日本女性学習財団

- 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 5階
- TEL : 03-3434-7575 ■ FAX : 03-3434-8082
- HP : <https://www.jawe2011.jp> ■ E-mail: jawe@nifty.com

講師

とらいわ ともか
虎岩 朋加 さん

ニューヨーク州立大学バッファロー校教育学研究科博士課程修了、Ph.D. in Social Foundations。現在、椛山女学園大学人間関係学部教授。著書に『教室から編みだすフェミニズム——フェミニスト・ペダゴジーの挑戦』（大月書店、2023年）、編著に『学校の「男性性」を問う——教室の「あたりまえ」をほぐす理論と実践』（旬報社、2025年）、論文に「批判意識を育てることの意義とその困難——ベル・フックスの教育をめぐる理論とデモクラシー」『アメリカ教育研究』33号（東信堂、2023年）などがある。



パネリスト

かただ そん あさひ
片田 孫 朝日 さん

大阪府出身の49歳。京都大学文学研究科・博士学位（専門は男性学）。大学で非常勤講師を長く務めた後、2012年から灘中学校・高等学校の公民科教諭。5歳児の父。最近の寄稿に「男子校でジェンダー・性教育に取り組んできて」『季刊セクシュアリティ：特集 男子ってなんでそうなの？ どうしたらいいの？』第118号（エイデル研究所、2024年）などがある。



本講座は、オンライン〔Zoom〕開催です！

※お申込み者限定の見逃し配信があります。

リアルタイムでご参加いただけない方も、後日ご視聴いただけます。

【Zoomのご利用にあたって】

- ・大量のデータ通信が発生する場合があります。データ通信料は受講者の負担になります。
- ・回線、機器の状況によっては音声・映像等の不具合が発生する可能性がありますのでご了承ください。
- ・録音、録画、スクリーンショットはご遠慮ください。

【キャンセルについて】

- ・主催者の都合による中止の場合を除き、購入済チケットのキャンセルはご対応しかねます。

■ 申込方法

下記 Peatix よりお申込みください。

<https://jawe260319.peatix.com>



※個人情報とは当該事業の業務以外には使用しません。

■ お問い合わせ先

(公財) 日本女性学習財団 学習事業課

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8

日本女子会館 5 階

TEL 03-3434-7575

E-mail jawe@nifty.com